

# ならしの市議会

平成23年(2011)11月1日 第152号

## 液状化等被害住宅再建支援事業などの補正予算を可決



3.11 東日本大震災時の液状化被害にあった住宅地（香澄3丁目）

問被災者住宅再建資金利子補給事業及び液状化等被害住宅再建支援事業は、本年度内が期限となっている。被災地域の住宅再

建は、まだこれからであり、期限を延長しないと使用が、県はどういう見解を持っているのか。

答融資期限の延長を県に申し出している。県は市町村の要望を踏まえ柔軟な対応を示しており、1年程度は延長されるのではないかと考えている。

議案第38号 習志野市市民プラザ大久保の設置及び管理に関する条例の制定について

内容 本案は、習志野郵便局旧局舎跡地に建設される習志野市市民プラザ大久保の設置に伴い制定するものです。本条例で規定する内容は、設置の目的、名称及び位置、開館時間及び休館日、施設の使用に関する許可や制限、使用料、指定管理者により管理をしようとするものなど、多目的ギャラリーの貸出を1日単位にできないか。

答ギャラリーは多目的に使うことを考え、午前午後、夜間の単位で区切った方が利用しやすいと考えている。

議案第39号 習志野市税条例等の一部を改正する条例の制定について

内容 本案は、「現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、習志野市税条例等の一部を改正しようとするものです。

問東日本大震災では学校施設も被災者の生活の場となっている。市民の安全・安心を守るためにも、早急に建替えるべきだと思いがいるのか。

答第二中学校体育館の建替えについては検討が必要というところは認識している。公共施設再生計画の中で検討していきたい。

議案第41号 習志野市環境審議会条例の一部を改正する条例の制定について

内容 本案は、平成22年度施行のエネルギーの使用の合理化に関する法律の一部改正などに対応すべく、省エネルギー対策に関する事項及び地球温暖化防止対策に関する事項を職務に追加するなど、その所掌を見直すとともに、部会を固定化せず、案件によって組織設置できるようにすること、より機能的な調査及び審議の体制を構築します。

併せて、委員数を20人以上とするなどの修正を加え、効率的な審議会運用を図ろうとするものです。

問環境審議会の部会構成を現在の縦割りから横割りの形へという考えのもと、20人で一つのテーマに対し審議することにより審議が充実し問題解決に向け一番いいのではないかと考えるが当局の見解を伺いたい。

答固定的な運営を図ろうというのではなく、むしろ審議会委員の考え、意見の中から出てきた運営の形を軸にしていきたいというのが今回の改正の主眼である。

採択(送付)された請願・陳情

受理番号第31号 習志野市暴力団排除条例の制定に関する請願

内容 「住みよいまちづくり」の精神をさらに強力に推進するため「習志野市暴力団排除条例」を制定し早期施行されるよう請願するものです。

問過去において暴力団が行政に対して介入したことはあったか。

答把握している限りでは記憶にない。

受理番号第34号 子どもたちを放射能汚染から守るための陳情

内容 「文教住宅都市」として、子どもたちの健康と安全を第一に考え、放射能被ばくから守り、安心して生活できるように陳情するものです。

問給食食材における放射性物質の含有量調査はどのように行われているのか。

答流通しているものは安全であるというのが基本的な考えである。

受理番号第36号 習志野市立第二中学校体育館建替えに関する請願

内容 他校との教育施設、教育環境の格差を解消し、文教都市に相応しい習志野市の教育施設への改善を求め、第二中学校体育館の建替えを請願するものです。

問東日本大震災では学校施設も被災者の生活の場となっている。市民の安全・安心を守るためにも、早急に建替えるべきだと思いがいるのか。

答第二中学校体育館の建替えについては検討が必要というところは認識している。公共施設再生計画の中で検討していきたい。

受理番号第37号 藤崎児童会の環境改善に関する陳情

内容 早期に藤崎児童会の大規模化に対する規模適正化を図り、環境改善することを陳情するものです。

問市内で空き教室を使っている児童会は幾つあるのか。

答10児童会が利用している。

委員会の審査概要

9月21日及び22日に各常任委員会が、26日に一般会計及び特別会計予算特別委員会並びに議会運営委員会が開催されました。

付託された議案並びに請願・陳情の審査結果は次のとおりです。

総務常任委員会

付託された議案1件、請願1件、陳情2件の審査を行い、議案第39号【賛成多数、可決】、受理番号第23号及び第30号【賛成少数、不採択】、受理番号第31号【全員賛成、採択送付】のとおり決しました。

環境経済常任委員会

付託された議案2件、陳情2件の審査を行い、議案第41号【全員賛成、可決】、議案第43号【全員賛成、承認】、受理番号第12号【賛成少数、不採択】、受理番号第34号【全員賛成、採択送付】のとおり決しました。

文教福祉常任委員会

建設常任委員会

付託された陳情1件について、受理番号第38号【賛成なし、不採択】のとおり決しました。

特別会計予算特別委員会

付託された議案1件について、議案第36号【賛成多数、可決】のとおり決しました。

一般会計予算特別委員会

付託された議案1件について、議案第36号【賛成多数、可決】のとおり決しました。

議会運営委員会

付託された陳情1件について、受理番号第38号【賛成なし、不採択】のとおり決しました。

### 新社会党

放射能、東習志野市営住宅問題など質す

- Q 市内の放射能の汚染状況とその対策は
  - A 袖ヶ浦東小の雨水マス、大久保小体育館の雨どいから1時間当たり1マイクログラム超の値が検出されたので、土壌を埋設処分した。
- Q 子どもが土いじりや寝ころんで遊んだりする地表を測定してほしい。市長は市主催の平和祈念式典で「脱原発」についてふれなかったが、「脱原発」の立場なのか
  - A 「脱原発」の立場だ。
- Q 市営住宅東習志野団地建てかえは、すべて1DKになるとしているが以前の答弁では、1DKだけでなく複数の間取りになるとしていた。おかしいではないか
  - A 泉団地と同じ様にした。この他、他自治体との相互支援体制の確立、市の施設の使用電力の購入先を入札で決めるよう求めるなどした。

### 元氣な習志野をつくる会

元氣な習志野をつくる会 着実な計画と実行を！

- Q 3月11日の被災後の水道・道路の状況について
  - A 被災地区の宅地と道路の高低差改善のため、測量と実施設計を予定している。
- Q 他県からの避難者受け入れについて
  - A 市独自の施策として、国からの協力を得て国家公務員宿舎を確保し、仮住居として無償提供している。
- Q 自衛隊への協力要請について
  - A 3月12日から17日に給水車1台か2台で午前9時から午後8時まで配水活動を行ってもらった。
- Q ボランティアセンター立ち上げについて
  - A 習志野市社会福祉協議会が主体となり、災害発生の日後、13日から27日までの午前9時から午後4時まで活動した。延べ567人、派遣先では延べ201件の活動を行った。
- Q 液状化の影響がある避難場所の変更は？
  - A 震災で得た教訓を生かし、早急に対応する。
- Q 介護施設の入居状況は
  - A 全国で待機者と入居者の割合が50%、当市では51人の待機者で、平成24年度に100人が入居するが、せめて待機者を半分にする増設は？
- Q 用地を至急探すなど第5期計画で整備できるように検討する。
  - A 介護者側が事故や病気の緊急時における一時預かりの対策は？
- Q 実態把握のために、ケアマネージャーに対し、早急に調査を実施する。
  - A 環境対策については？
- Q 旧清掃工場の解体とストックヤードの建設に向けて努力する。ゴミの分別は処理ラインの増設、普通トラックの採用や収集方法等、今年度作成していく。一般廃棄物処理基本計画に盛り込み、具体的な推進を検討する。
  - A 夢をはぐくむ教育環境づくりについては？

### 真政会

フランスのとれた「まちづくり」を目指す

- Q 新庁舎を市役所前のグラウンドに建設した場合初期費用はどれくらいか
  - A 現時点では、金額は示せないが、さまざまな諸費用も加え今年度中に一定の調査結果をまとめる。
- Q 市の外郭団体(開発公社、文化ホール、スポーツ振興協会、社会福祉協議会、シルバー人材センター、国際交流協会、商工会議所)の中で、国の公益法人改革により、開発公社、文化ホール、スポーツ振興協会、シルバー人材センターは、一般財団法人、公益財団法人に変わるが、どう変わるのか？
  - A 独立した経営主体として自立的な事業展開を図る。
- Q 公益法人改革は天下り防止の意味も含んでいる。市退職者が外郭団体の役員に長く勤務しているようだが、実態はどうか？
  - A 市役所を退職した後の勤務先等は調査していないので把握していない。
- Q 谷津バラ園の再任用者の6月以降の措置は？
  - A 早期に検討して結論を出す。
- Q 防災訓練について
  - A ①総合防災訓練は中止
  - ②地区対策本部設置についての訓練は年度内に実施予定
  - ③自主防災組織等が行う訓練はこれまでどおり支援
  - ④庁内における初動対応訓練を10月21日に実施する予定。
- Q 東日本大震災が市財政に及ぼす影響について
  - A 大震災が市財政に与える(当初予算編成における)想定外の影響として、当面の復旧・復興に要する財源確保のための基金の取り崩し、地方債の増発、市税収入の落ち込み等がある。
- Q 東日本大震災の影響を踏まえた経営改革について
  - A 本年10月までに平成24年度予算編成を目指した緊急的な取り組みを行う。
- Q 水門の設置について
  - A 市内二級河川(菊田川、谷津川、高瀬川)について、高潮対策、津波対策の面から水門設置の検討が必要である。河川管理者である県に対して、市として早急な水門整備を要請していく。今年度の取り組みとして、県と合同で勉強会を実施する。
- Q 遊休施設(屋敷敷職員住宅・NTT住宅)に対する今後の対策等の予定は
  - A 売却が決定されるまでの間においては、パトロール重点地区として継続的なパトロールを実施していく。
- Q ゲリラ豪雨について
  - A 習志野市に特化した気象情報により事前対策に活用している。情報の周知に関してはあらゆる方法を検討し対応する。

### 公明党

災害弱者を守りハード・ソフト対策をさらに推進

- Q 平成24年度の機構改革における組織体制と人事構想について伺う
  - A 市民のニーズや時代の変化に対応し、将来の課題解決の実現を目指し①安全対策の強化②広報・広聴部門の整備③専門職に発揮できる組織体制を構築する。「行政は人なり」との認識に立ち、危機感を持って時代の要請に応える人材を育成し、組織力の向上を図っていく。
- Q (仮称)発達相談センターの進捗状況について伺う
  - A ①専門性の確保については、来年度の新規採用において社会福祉士、保健師、心理判定員の募集を行った。②巡回指導については、より効果的な指導ができるものと拡充を目指し、こども部、教育委員会、保健福祉部と協議検討を行っている。
- Q 総合教育センターの相談機能(仮称)発達相談センターとの役割分担等質す
  - A 復旧検討会議について
  - A 一案として集合住宅案など特区申請を目指す。
  - ↓復興案として防災力強化マンションを提案。
  - Q 危機管理対策組織の創設について
    - A 市長指揮のもと庁内横断的な組織改革を検討。危機管理監配置も検討。
  - Q 被災者支援システムの導入について
    - A 導入を検討する。
  - Q 緑の防潮堤を提案
    - A 臨海部で検討する。
  - Q 企業局の耐震工事は？
    - A 新年度に反映する。
  - Q 災害時の障がい者支援について
    - A 福祉避難所の充実、発着障がい者の支援、酸素ボンベなど、より細やかな支援体制を検討する。
  - Q 東電より電気料金が格安なエネット導入は？
    - A 新年度導入を検討。
  - Q 大久保駅周辺整備計画について
    - A 今年度に協議会を開催する。
  - Q 屋敷・花咲地域の給水所設置の進捗状況
    - A 22カ所ある民間井戸の活用も含め検討する。
  - Q 急傾斜地対策について
    - A 急傾斜地の点検や大雨の際の警戒パトロール等土砂災害から身を守る為の避難体制の整備に努めていく。
  - Q 防災会議について
    - A 災害対応における反省点や課題、得られた教訓等を検証し防災会議を開催していく。
  - Q まちづくり会議の目的について
    - A 会議の開催の他、地域の特色を生かした活動が行われており「市民が夢と輝きを持つて自己実現できる都市習志野」の実現のために重要な役割を担っている。
  - Q 道路空洞化の今後の対策について
    - A 道路パトロールの実施とレーダー探査結果を基に精査しながら2つの補修方法を検討している。
  - Q 学校施設の耐震化について伺う
    - A Is値が0.3以上0.4未満の耐震性の低い校舎を優先的に、本年度1校2棟、平成24年度4校9棟及び津田沼小改築で耐震化率72.1%、平成25年度4校16棟86.5%、平成26年度6校15棟で耐震化完了。事業費は約11億円を見込んでいます。
  - Q 学校における津波対策について
    - A 海浜地域7校では、避難場所を校庭から屋上へ、また、国道14号を超え高台の学校に避難するなど防災計画の見直しを行う。↓学校施設の防災機能の充実と防災教育の徹底を要望！
  - Q 公共交通システムについて、今後の方向性伺う
    - A 今年度中に実習・東習志野地域を中心にニーズを再確認し、平成24年度中に会議における検討を完了し取り組む。

### 日本共産党

第5期介護保険事業計画の充実を

- Q 介護保険給付外となる「介護予防・日常生活支援総合事業」の評価は？
  - A ニーズを踏まえ検討。



実習小学校運動会(10月1日)



→要支援者に総合事業を押しつけず、利用者の選択権を守るよう要望。  
 Q 高層の集合住宅(マンション)の防災対策は?  
 A 集合住宅の防災計画の作成、災害時の応急対策や復旧などについて事前協議が必要。対策を研究し、普及啓発に努める。  
 ↓災害時要援護者の安否確認では、民生委員等と管理組合・自主防災組織との連携体制を求め。

Q 家具転倒防止器具取付助成制度を創設すべき  
 A 研究していきたい。  
 Q 谷津干潟の保全とアオサ対策は?  
 A 環境省の保全事業の報告会の開催や地元協働体制の構築で、市は積極的

に役割を担っていく。  
 Q 袖ヶ浦保育所の雨漏り修理を求める  
 A 補修等の対応を図る。  
 Q 国民健康保険料が高いと感じているが、引き下げの考えはないのか  
 A 国に対して国庫負担割合の引き上げを要望している。どうしても払えない人には、相談にのる。

Q 東習志野市営住宅大規模改修は、いつ着工するのか。住民に引越しの手順など説明をきちんとして欲しい。建てかえまでの間の生活補償についても伺う  
 A 空室がないので遅くなったが、泉町の市営住宅にも入り、平成25年には、着工したい。

Q ハッピーバス実働ルート復活について、6月議会後の進捗状況は? 今すぐ走行できないなら、せめて済生会習志野病院

が送迎のバスを出すよう市長から要望して欲しい  
 A 実働・東習志野地域を中心にニーズを再確認し、住民や事業者、専門家による会議を設置する。送迎バスの件は、必要なことをやる。

### 習志野クラブ

子ども・高齢者・ペットの住まいと命を守ります  
 Q 国道14号線以南の道路、側溝など、復旧の見通しは?  
 A 4、5年を予定している。国に対しても支援を要望していく。  
 Q 6月の菅前首相視察の際、何を要望したのか?  
 A 下水道・住宅などの復旧費を要望した。

Q 病児・病後児保育について、知らない市民の方も多いのでは?  
 A 市としても、重要な施策と考えているので、ファミリー・サポート・センターの利用と合わせ市民への周知を徹底していく。  
 Q 今後、介護施設ばかりふやすと、将来、介護保険料が、大幅に上がる。地域全体で手厚く見守る事も考える必要があると思うが  
 A 地域包括支援センターの一層の強化を図るとともに、高齢者が地域で自立した生活を営むことができる在宅支援を基本とし、施設整備と介護保険料のバランスを、十分考慮し取り組んでいく。

Q リバースモーゲージ制度の普及について  
 A 社会福祉協議会が窓口となっており、不動産担保型生活資金の利用

は進んでいない。今後は制度の周知を図り、制度を必要とする方が円滑に活用できるよう努める。  
 Q 中古住宅市場の活性化に向けた取り組みについて、住宅履歴情報の蓄積活用を支援する民間の情報サービス機関と行政がどのようにかわっていくのか見解を伺う  
 A 質の高い住宅ストック形成を図っていくことの必要性は十分認識していることから、民間の情報サービス機関との関わりについては調査・研究していく。

Q 放射線対応について、学校給食の安心・安全確保と今後の対応について  
 A 国、県、関係機関等からの情報等を注視し、安心安全な学校給食運営を実施する。  
 Q 飼い主のいない猫不妊去勢手術費助成金復活を  
 A 再開の根拠づけが困難であると考えている。  
 Q 猫の飼育管理に関するガイドラインの制定。  
 ↓地域猫活動に対する行政の理解とサポート。  
 Q AED(自動体外式除細動器)を保育所・幼稚園・こども園に新設することにも、未設置の公共施設を調査して新設を  
 A 保育所等を含め、その他の施設への設置を進めていく。

### みんなの党

みんなの声、議会に届けてきました!  
 Q 復興検討会議をなぜ事前に知らせないのか?  
 A 他会議同様と考える。  
 ↓重要な会議であり、議員軽視と言えぬ。  
 Q 被災住宅の集合住宅化がひとり歩きしている!  
 A 集合住宅化の考えは、一手法として述べた。情報発信は慎重に対応する。  
 Q 干潟保全事業調査をどのように考えているか?  
 A 環境省とは今後も連携を図り事業推進の原動力となる体制を構築する。  
 Q 同調査報告会の告知の反省と改善を!  
 A 指摘のとおり改善する。  
 Q アオサ除去の継続を!  
 A 9月中に再開させる。  
 Q 干潟の木道開放を!  
 A 実現に向け検討する。  
 Q 自転車等の安全対策を!  
 A 学校教育等でマナー向上の学習を行っている。  
 ↓商店街等とも啓蒙を!  
 Q 干潟脇道路の拡張を!  
 A 現在は無理である。  
 Q 高校用地と北側道路の等価交換で出来ないか?  
 A 道路を調べ検討する。  
 Q 習志野版事業仕分けの再開について  
 A 業務分析を行い、業務最適化によるコスト削減を検討したい。

Q 習志野市のIT最適化について進捗状況は?  
 A 市保有のIT資産の把握が終わり、今後は方向性を決めていく。  
 ↓クラウドコンピューティング活用の提言。  
 Q 京成大久保駅の整備・橋上化について  
 A まずは地元の意識の共有と目指すべき方向性について、話し合いの機会を設ける。  
 ↓将来的には高架も視野に入れていただきたい。  
 Q 京成大久保商店街の防犯カメラ設置について  
 A 県の予算にて防犯カメラの設置等は進めているが、設置地区は県から指定される可能性が高い。  
 ↓場所の要相談を要望。  
 Q 避難場所について  
 A 各種震災に対応し、早急に見直しを行う。  
 Q 財政再建策の手段として、近隣市との合併を検討すべきではないか  
 A 合併による財政状況の再建は考えていない。  
 ↓財政難から震災への市独自の支援金が浦安市の20分の1、船橋市の10分の1である。合併することにより議員は20名減、市長などの特別職も要らない。また、大規模な新庁舎建設も必要なくなり、浮いた予算を震災復興事業に充てられる。

Q 公共施設での受動喫煙防止条例の制定について  
 A 現時点では条例制定の検討はしていない。  
 Q JR津田沼駅周辺の環境美化への取り組み活動は  
 A 先進自治体への視察、JR・J-Tとの協議を行い改善方法を模索中。今後は船橋市・商店街・町会とも協議する。  
 ↓実施済み施策は①ごみ箱の分別式タイプへの変更②ごみ箱設置数の増加③ごみ収集時間の変更。

更②ごみ箱設置数の増加  
 ③ごみ収集時間の変更。  
 ならしの志民の会  
 防災体制の確立を目指した「まちづくり」を!!  
 Q 防災情報を町会・自主防災組織などに、一斉に大量配信が配信できるインターネットFAXを導入してはどうか  
 A 検討する。  
 Q 市民が防災行政無線(屋外スピーカー)から放送される内容を「電話で確認できるシステム」を導入してはどうか  
 A 検討する。  
 Q JR津田沼駅南口開発は前市長後援会に私物化されている。79歳の高齢者と娘の住む家に強制執行した。その後は  
 A 経済状況は個人情報であり承知してない。  
 Q JR津田沼駅南口土地区画整理事業内の農道測量は、されていない。  
 A 荒木前市長。  
 Q 保留地売買契約書の覚書提出を要求  
 A 出さない。組合に要求しない。  
 Q 保留地の総面積は、3万1千平米で間違いはないか  
 A 3万620平米予定。  
 Q 議員活動に脅迫。「暴力団排除条例」議員を殺すようにという脅迫がある。被害届を提出中  
 A 暴力団排除条例早期制定の作業をしている。  
 Q 選挙直後に選管事務局長が異動したのはなぜか? そして、質問に答えず、今度は委員長が辞任してしまつとは無責任だ  
 A 一身上の都合で辞めた。  
 Q 先の不正疑惑で告発された職員が4票の点字を讀むために開票所に入場したのは疑問だ。この職員が票を移動させた不審行動の前科がある事を選管は承知のはずだ  
 A 職場から推薦された。

↓納得できない回答で不正疑惑は解消されない。  
 Q 市幼・保の私立化については、市民から現状維持の強い要望があったが市は私立化を強行した。今度は幼稚園の私立化を3年延期とは?  
 A 国の「子育てガイドライン」を実施するため。  
 ↓子育てガイドラインは保育責任を放棄するもの。  
 Q 防犯カメラの設置状況  
 A 設置に向けて検討する。  
 Q 野良猫への対応  
 A 「地域猫」の指針作りや取り組みは考えていない。  
 Q 市長、市議選挙の公営掲示板は18カ所あり、このポスターは、公費から支出されている。公費支出の限度額は、1枚2千177円で、総額39万7千996円である。ある議員のポスター代は、印刷業者の見積りで、1枚950円、総額17万8千600円の請求である。宮本市長は、公費支出限度額については、1枚2千177円で、請求総額は39万7千996円の請求となっている。印刷業者に確認したところ、「宮本市長は、50枚のポスターを刷り、チラシ等も公費から請求されている。」とのことだ。したがって、宮本市長が自費で負担すべき300枚以上のポスター代及び、チラシ等の請求は、不正請求ではないのか!  
 A この質問に対して、宮本市長は答弁が出来ず、選挙管理委員会が「不正はない。」と答弁した。



市庁舎にて防災訓練実施(10月21日)はしご車での屋上からの避難訓練

市庁舎にて防災訓練実施(10月21日)はしご車での屋上からの避難訓練

Q 津田沼駅周辺の環境美化への取り組み活動は  
 A 先進自治体への視察、JR・J-Tとの協議を行い改善方法を模索中。今後は船橋市・商店街・町会とも協議する。  
 ↓実施済み施策は①ごみ箱の分別式タイプへの変更②ごみ箱設置数の増加③ごみ収集時間の変更。

市庁舎にて防災訓練実施(10月21日)はしご車での屋上からの避難訓練

議会の日程

平成23年 第3回定例会

Table with columns: 月日 (Date), 内容 (Content). Lists dates from 9月2日 to 9月30日 and corresponding meeting topics.

《平成23年第3回定例会議決結果一覧表》

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 (枠内の○×は、会派内での○と×の人数)

Main table with columns: 議案番号 (Proposal No.), 議案 (Proposal), 議決結果 (Decision), and 会派 (Party). Lists 38 proposals and their outcomes across various parties.

Portrait of 川崎 忠男 (Kawasaki Tadamasa) with a vertical text block: 叙勲 川崎 忠男 元議長が「旭日双光章」を受章. Includes a short biography.

発行 習志野市議会 編集 議会報編集委員会 住所 習志野市鷺沼1丁目1番1号 電話 047(453)9232 FAX 047(453)7767 http://www.city.narashino.chiba.jp/shigikai/

Party list section with vertical bars and names: ならしの市民の会, 新社会党, 日本共産党, 市民の声を聞く会, みんなの党, 習志野クラブ, 真政会, 公明党, 元気な習志野をいっしょに. Includes a box for 会派別議員名 (Party Representative Names).